

資料6

環境リーダー・ビジョンワーキンググループ 活動報告と来年度実施内容

第5回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会

場所:秋田市環境部庁舎大会議室

平成24年2月22日(水)

1. 本年度WG活動報告

WGの目的

- ・あきたスマートシティ・プロジェクトのビジョン検討を継続して行い、秋田らしいスマートシティ実現を目指す。
- ・あきたスマートシティ・プロジェクトをアジア・アフリカ地域の環境リーダー育成の場として位置づけ、東北大学大学院環境科学研究科が実施する「環境リーダー育成プログラム」の履修者を本プロジェクトの実施に参加させる。

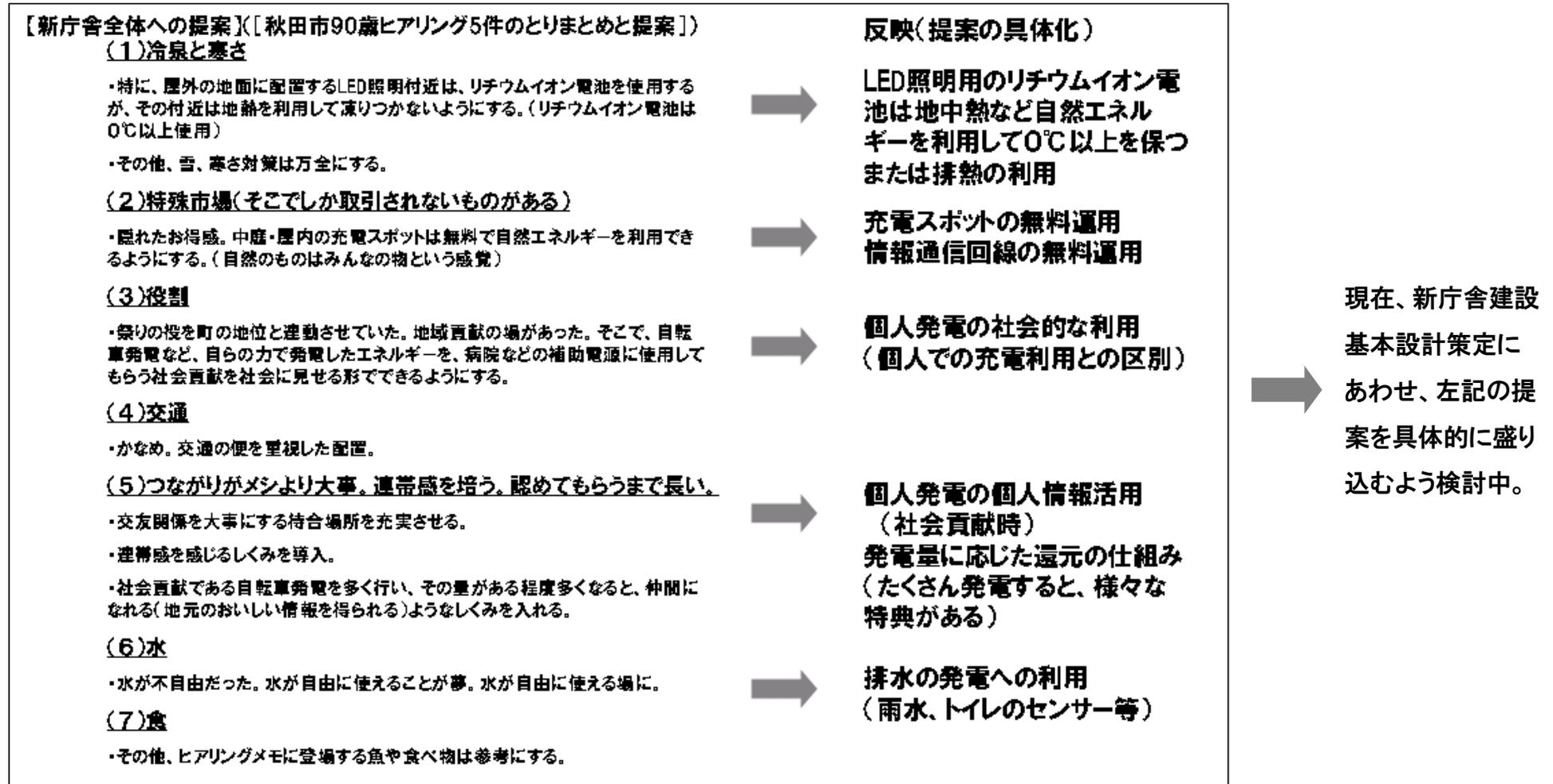
本年度活動内容

- ・90歳ヒアリングの実施(17件(23名))と「秋田らしさ」の分析。新庁舎建設への反映。
- ・「環境リーダー育成プログラム」との連携について検討。

2. 本年度活動報告 ～秋田らしさの分析と新庁舎への反映 1/2～

求められる価値	あきたらしさ	構成要素
自然 楽しみ 心のゆとり 貢献 自分成長 社会と一体 (安心) ※上記ワードは、ライフスタイル・ワークスタイル研究の成果による	ヒアリング 5件の結果からの “あきたらしさ” × (1)冷泉と寒さ (2)特殊市場 (3)役割 (4)交通 (5)つながり 連帯感 認められる (6)水 (7)食	構成要素 1. 自然エネルギー体感 ①ソーラー発電装置【屋外】 ②充電装置(PC、スマートフォン、携帯電話、その他)【屋外】 ③自然エネルギーの蓄電給電(照明、電源)【屋外】 ④自然エネルギーの独立型蓄電給電システム(照明、電源)【屋内】 2. スマートシティ体感、スマートシティ連携機能 ⑤発電・蓄電・使用電力等の情報揭示【屋外】【屋内】 ⑥EV・電気自転車との連携【屋外】 3. 情報提供・揭示 ⑦公衆無線LAN(無料FreeSpotなどの利用)【屋外】【屋内】 ⑧市民向け案内揭示【屋外】【屋内】 ⑨外来者向け案内揭示【屋外】【屋内】 ⑩観光情報揭示【屋外】【屋内】 4. 自然を感じるしかけ(樹木など)、五感を楽しむしかけ(触覚など) ⑪樹木など緑の活用【屋外】 ⑫水、足湯、足裏しげき【屋外】 5. 仕事(勉強)などができるしつらえ ⑬テーブル、イス【屋外】【屋内】 ⑭自然エネルギーの蓄電給電(照明、電源)【屋外】 ⑮自然エネルギーの独立型蓄電給電システム(照明、電源)【屋内】 ⑯公衆無線LAN(無料FreeSpotなどの利用)【屋外】【屋内】 6. 非常時対応 ⑰自然エネルギーの蓄電給電(照明、電源)【屋外】 ⑱自然エネルギーの独立型蓄電給電システム(照明、電源)【屋内】 ⑲人力発電蓄電システム【屋内】 7. 飲食(短時間の飲食に対応) ⑳テーブル、ベンチ【屋外】 ㉑屋台(弁当など)を出すための設備 8. 市民が参加できる仕組み 例)㉒写真撮影・投稿・揭示 (貢献、自分成長)

2. 本年度活動報告 ～秋田らしさの分析と新庁舎への反映 2/2～



3. 来年度活動計画 ～環境リーダー育成プログラムとの連携～

概要

- ・ あきたスマートシティ・プロジェクトをアジア・アフリカ地域の環境リーダー育成の場として位置づけ、東北大学大学院環境科学研究科が実施する「環境リーダー育成プログラム」の履修者(主に新興国留学生)を本プロジェクトの実施に参加させる。

実施計画(案)

- ・ 環境リーダー育成プログラムとの具体的な連携方法・内容の検討を開始した。
- ・ 今後、最短では平成24年度実施に向け、秋田市及び環境リーダー育成プログラム担当者とスケジュールを含め、具体的な検討を進める予定。